

発行 公益財団法人 宮城県結核予防会  
〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成2丁目3番1号  
TEL.022-719-5161 FAX.022-719-5166

胸部デジタルX線検診車

## 「みやぎ9号」完成!

公益財団法人JKAの補助を受けて製作しました



特集

## 低線量肺がんCT検診

〈連載〉結核ってどんな病気? [第4回]治療編

- 生活習慣改善チャレンジ!
- infomation
  - リフト付き胸部デジタルX線検診車完成!
  - ストレスチェック 準備できていますか?
- BCG接種はお済みですか?
- 新規採用職員を紹介します!
- フォトアルバム2015



# 低線量肺がんCT検診

## 日本人における肺がんの現状と問題点

日本人の死亡原因のトップはがんです。その中でも肺がんによる死亡者数は年々増加し、平成10年には部位別のがん死亡者数で胃がんを抜いて第1位となりました。(表1)

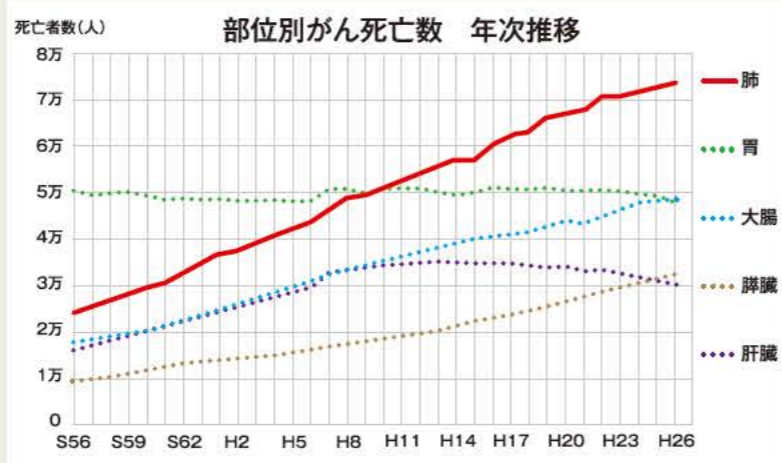
その後も肺がんによる死亡者数は増加しており、平成26年には全がん死亡者数全体の約20%を占めています。

この原因の1つとして肺がんは他の臓器がんと比べて早期のうちに見つけにくく、自覚症状が出て病院を受診する頃にはがんが進行していることがあるため、死亡率が高くなることが挙げられます。

今後も肺がんの罹患率・死亡率はともに上昇するものと考えられており、肺がんの治療にかかる医療費の増大は避けられない状況になってきています。

肺がんの予防や早期発見、早期治療によりこれらの問題を解決していくことが国の重要な課題となっています。

表1



“人口動態統計(厚生労働省大臣官房統計情報部)”より

## 私たちがお勧めしている低線量肺がんCT検診

低線量肺がんCT検診を実施していく上で、質の高い読影体制や装置の安全管理・精度管理の向上を図るために認定制度というものがあります。私たちが行っている低線量肺がんCT検診は、認定医師の主導のもとCT画像を読影しているため、検査の信頼性が高く誤診が少ないのが特徴です。

検査自体も5分ほどで終わり、検査方法も簡単で安全です。また、検査に使用されるCT装置は、認定技師が精度の管理をしているため、検査を受けることによる放射線の被ばくは非常に少ないです。

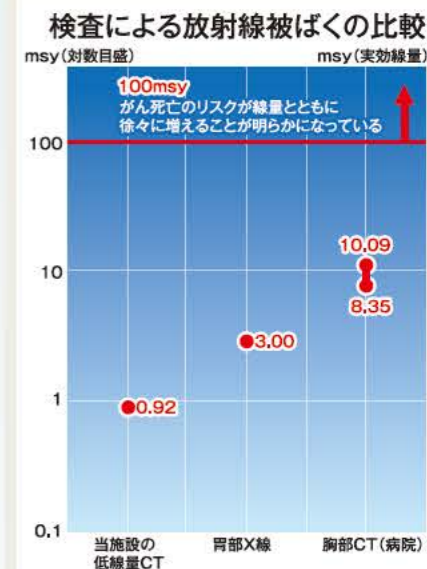
具体的には標準体の方で約1mSv(実効線量<sup>\*4</sup>)程度です。他の検査と比較しても、胃部X線検診の1/3程度、病院のCT検査の1/10程度になります。(表2)

肺がんCT検診ガイドラインによれば、『低線量肺がんCT検診は、検診受診による利益と不利益のバランスを考慮して、対象者を限定して行われるべき』とあります。

このガイドラインでは、低線量肺がんCT検診は男性で40歳以上、女性で45歳以上であれば、受診することによる利益が放射線による被ばくの不利益を上回るとされています。

本法人はより安全を重視し、低線量肺がんCT検診の受診を50歳以上の方々にお勧めしています。

表2



“放射線医学総合研究所HP”  
“低線量肺がんCT検診の知識と実務”より

## 低線量肺がんCT検診がいま注目されています!

現在、肺がんを早期に発見するための検査方法として低線量肺がんCT検診が注目されています。この検査は、一般の胸部CT撮影よりも被ばく線量が極めて低く、肺がん発見率は胸部単純X線検査と比べて5~8倍(すべての肺がんが早期の状態で見つけられるわけではありません)といわれています。

この検査の有効性はアメリカで行われた研究<sup>\*1</sup>で証明されており、その後アメリカでは、肺がんCT検診の費用を国が積極的に負担するようになりました<sup>\*2</sup>。

日本ではAMED<sup>\*3</sup>が国内における低線量肺がんCT検診の有効性の調査を行っています。今後、わが国でもこの検査の有効性が証明され全国に広まれば、いまだに増加し続けている肺がんの死亡率は食い止められ、治療にかかる医療費も低減し、日本社会全体に大きな利益をもたらすことになると思われます。

## あなたも低線量肺がんCT検診を受けてみませんか?

肺がんは怖い病気ですが、検診で早く発見することにより予後が大幅に改善します。

低線量肺がんCT検診は肺がんを早く見つけることで、受診者の今後の生活の質を向上させることができます。私たちは日々、皆様の健康維持に貢献できるよう、安心、安全で質の高い検診を提供しています。

是非この機会にあなたも低線量肺がんCT検診を受けてみませんか?



- ※1 アメリカで行われたNLST (National Lung Screening Trial: 米国国立がん研究所による大規模試験) で、重喫煙者群に対して胸部単純X線検査と低線量肺がんCT検診を比較し、低線量CTによる定期検診で肺がんによる死亡率が胸部単純X線検査より20%下がることが実証された。
- ※2 アメリカでは日本のように国民皆保険制度がなく民間の保険会社と契約するのが原則だが、高齢者や低所得者などこれらに加入できない人々をカバーするための公的なシステムCMS(Centers for Medicare and Medicaid Services)があり、ここが検診の費用を負担するようになった。
- ※3 AMED: 日本医療研究開発機構 (Japan Agency for Medical Research and Development) の略で、国が定める「医療分野研究開発推進計画」に基づき、医療分野の基礎から臨床までの研究開発を推進し、実用化と環境整備を行うための各種事業を行う機構
- ※4 実効線量: mSvミリシーベルト。臓器、組織の各部位で受けた線量をがんや遺伝的影響の感受性について重みづけをして全身で足し合わせた量で、放射線防護に用いる線量。



私たちは低線量肺がんCT検診を巡回検診でも行っています。  
現在は、角田市、栗原市、大郷町、大衡村、丸森町、南三陸町、亶理町、の7市町村で行っています。

【検診申込みについて】 担当:胸部検診係 TEL:022-719-5164(直通)

第4回  
治療編

第3回目では「予防編」として、結核の予防についてお話ししました。  
第4回目では結核の「治療」についてお話しします。

第1回  
感染第2回  
発病第3回  
予防第4回  
治療

## 結核の検査をするには次の3つがあります。

## ① ツベルクリン反応検査 クオンティフェロン®TB-G(QFT)検査

結核の感染を調べる検査

ツベルクリン反応は、結核菌感染の有無を知る一つの検査法です。ただし、結核菌に感染したか、類似の非結核性抗酸菌に感染したか、BCG接種の影響であるのかの区別はツベルクリン反応だけでは判断できません。  
より精度の高い検査に血液によるQFT検査があり、平成18年1月1日から保険適用されています。

## ② 胸部X線検査

結核の発症を調べる検査

X線撮影では、白黒が反転して映ります。肺は空気が多いためX線を通しやすく全体に明るく(=黒く)映ります。  
この肺の中に暗く(=白く)映る影があれば、なんらかの異常があると考えられます。

## ③ 喀痰検査

結核菌の質を調べる検査

喀痰検査とは、痰(たん)を調べる検査です。痰を顕微鏡で見て細菌を調べたり、痰を培養して菌を検出し種類を見極めます。

結核の  
治療

**結核と診断されても、6ヵ月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。**しかし症状が消えたからといって、治療の途中で服用を止めてしまえば治りません。それどころか、菌は抵抗力をつけ、薬が全く効かない多剤耐性菌になることもあります。

治療を確実にするために、医療従事者が患者に薬を処方するだけでなく、患者が服用するところを目の前で確認し、支援する方式の推進が強化されています。

これを**直接服用確認療法、DOTS(ドッツ:Directly Observed Treatment,Short-course)**といいます。心配な方はお近くの保健所にご相談ください。



きちんと  
治療すれば  
治る病気  
です!



治療は  
DOTS  
療法で!!

## きちんと食べてメタボを予防しよう!



こんにちは!管理栄養士の高橋です。  
みなさんの中には痩せるために、ご飯や麺だけ食べたり、おかずしか食べないなど偏った食事をしている人はいませんか?  
必要な栄養素が取れなくなったり、実際にはエネルギー(カロリー)が多くなってしまいう事もあります。  
減量している時こそ**主食・主菜・副菜**をそろえて食べるようにしましょう!

副菜

野菜・海藻・きのこは  
毎食小鉢で1杯以上食べる

野菜は食物繊維・ビタミン・ミネラルの供給源になります。野菜自体のカロリーは低いため、カロリーの取り過ぎを防ぎます。

主菜

魚・肉・卵・豆腐などは  
1食に1皿

ごはんよりおかずを食べ過ぎても動物性脂肪やカロリーの取り過ぎにつながってしまうことがあります。



主食

ごはん等の主食を減らし過ぎると、おかずを食べ過ぎたり、間食(菓子など)が増えるので注意を!

汁物は1日1~2杯まで  
漬け物は1日1回まで、麺の汁は残す

塩分の取り過ぎを防ぐため、汁物と漬物の取り過ぎに気をつけましょう。

[写真の献立]  
エネルギー:534kcal 塩分:3.1g

※治療のため食事制限が必要な方は医師の指示に従ってください

## リフト付き胸部デジタルX線検診車完成

競輪とオートレースを統括する公益財団法人JKAの補助を受け、リフト付胸部デジタルX線検診車「みやぎ9号」を製作し、平成28年2月18日に引き渡しを受けました。

今回製作した検診車には、最新のデジタル撮影装置と昇降用リフトが装備されています。デジタル方式で撮影することで、均一で濃度の安定した高画質な画像での判定を行うことが可能となり、判定の際に有効とされる過去画像との比較も容易になるなど、診断の精度が向上します。



また、昇降用リフトを使用することで、体の不自由な方々も楽にX線撮影を受けられるようになります。

今後、県内各市町村の住民検診や老人保健施設などを中心に有効活用し、結核、肺がんをはじめ慢性閉塞性肺疾患(COPD)など、胸部疾病の早期発見を図り、県民の皆様の保健福祉の向上に取り組んでいきたいと考えております。



デジタル撮影装置



春から皆さんの地域にお伺いします!

## 三浦 絢子さん 第19回秩父宮妃記念結核予防功労賞を受賞しました

平成28年2月5日(金)横浜市にて開催された「第67回結核予防全国大会」において、第19回秩父宮妃記念結核予防功労賞の授賞式が行われ、元宮城県地域婦人団体連絡協議会会長三浦 絢子(みうら あやこ)さんが総裁秋篠宮妃殿下より表彰状を授与されました。

この賞は、永きにわたって結核予防会総裁をつとめられた故秩父宮妃殿下のご遺徳を偲び、結核予防に大きな功績があったと認められた方々を表彰するものです。

三浦さんは昭和57年、33年間にわたる教員生活を引退後、地域の婦人活動に参加。それまでの経験と知識を生かし、地域の発展に尽力してきました。特に複十字シール運動においては、毎年宮城県知事を表敬訪問するほか、自ら先頭に立って仙台駅等で街頭キャンペーンを行うなど、宮城県の結核予防の普及啓発に取り組み、保健福祉の向上に大きく貢献してきました。



## ストレスチェック 準備できていますか?

### ストレスチェック制度 労働者50名以上で義務化に!

平成27年12月より、労働者(常勤パート含む)が50名以上の事業所について、本制度の実施が義務付けられました。

本法人では、メンタルヘルス対策専門会社と提携し、精度の高いストレスチェックの結果判定・分析を行う体制を整えております。

[実施申込み・ご質問等について]

担当: 健診推進係 TEL: 022-719-5163(直通)



## BCG接種はお済みですか?

平成25年4月より、BCG接種の対象年齢が6カ月未満から12カ月未満に変わりました。

接種当日が誕生日の前日までであることを確認してください。

※他の予防接種との間隔がありますので、余裕を持って計画的に受けましょう。

### 受付日時

毎月第3土曜日  
午前10時~10時30分

### 場 所

複十字健診センター

仙台市にお住まいの方は市政だよりや市のホームページをご覧ください。  
その他の市町村にお住まいの方は各市町村担当課様とご相談ください。

## フォトアルバム 2015年1月~12月 ~宮城県結核予防会の活動~

- 1月 黒田先生をお迎えして職員研修を開催しました
- 2月 結核予防全国大会(福岡県)
- 3月 石巻市桃生地区の皆さんをお迎えし、食育研修会を開催しました
- 4月 新規職員を迎えました
- 5月 県内7か所の宮婦連ブロック別研修会で「塩工コ」の講話を行いました
- 6月 宮婦連・本法人代表団三浦副知事を表敬訪問しました
- 7月 結核予防週間に合わせ、仙台駅ペDESTRIANデッキで街頭キャンペーンを行いました。
- 8月 永年勤続表彰
- 9月 宮城県庁1Fロビーで結核予防とCOPDのパネル展を開催しました
- 10月 「がん啓発及びがん検診受診率向上のための取り組みの連携に関する協定」締結式 仙台市と提携・協力して、がん検診の受診率向上に取り組みます。
- 11月 インターンシップ研修を受け入れました
- 11月 第十二回複十字健診センター健康まつりを今年も開催しました
- 11月 秋保(仙台市)で平成27年度東北地区結核予防婦人団体幹部研修会を東北各県から120名の参加を得て開催しました。

## 新規採用職員を紹介します!

①名前 ②所属 ③趣味・特技

今回は平成27年度に宮城県結核予防会の職員になった4人を紹介します。



①森 麻依子 (もりまいこ)  
②看護科  
③趣味: 温泉に行くこと  
特技: 家庭的な料理



①大場 圭恵 (おおば よしえ)  
②看護科  
③趣味: 映画鑑賞  
特技: スキー



①齊藤 弘夢 (さいとうひろむ)  
②総務課  
③趣味: テニス、フットサル  
特技: 水泳



①鈴木 花奈 (すずきかな)  
②健診事業課  
③趣味: プロ野球観戦  
特技: 水泳

## 複十字シール運動

複十字シール運動は、結核や肺がん、その他の胸部疾患をなくすための普及活動とその運動資金の募集活動です。お寄せいただいた募金は、胸部疾患予防の普及教育、調査研究、国際協力などを行う事業資金として役立っています

健康で  
明るい社会を目指して、  
皆様の温かいご支援と  
ご協力をお願いします。



募金は下記の銀行振込または郵便振替で受け付けております。

- [口座名義] 公益財団法人 宮城県結核予防会
- [銀行口座] 七十七銀行宮町支店 普通預金 5510830
- [郵便振替] 02270=1=405

### 宮城県の結核の状況 (平成26年)

【新たに結核になった人】 209人/年  
【結核で亡くなった人】 26人/年

(結核の統計2015より)

### 無料相談

結核・胸部疾患等に関するお悩み等、  
どなたでもご相談いただけます。

- 例えば
- セキや痰が続いて心配だ
  - 微熱が長引いている
  - たばこを止めたいが自信がない
  - COPDの治療や知識について知りたい

など、些細なことでもご相談ください。

#### 相談方法

[電話による相談]

月曜日～金曜日  
午後3時～4時に下記の連絡先にお電話下さい。

[面談による相談]

予約制になりますので、お電話でご予約ください。

[その他]

Eメール、FAX等でも受け付けております。

#### ご相談について

- 複十字健診センター(看護係) TEL.022-719-5161 内線(205)
- 健康相談所 興生館(看護係) TEL.022-221-4461 内線(107)
- E-mail:kan@jata-miyagi.org E-mail:kokan@jata-miyagi.org

### 基本理念

宮城県結核予防会の基本理念を「忠益」(まごごろを尽くして世の益となる)と定め「予防による健康社会の創出」をモットーとして活動して参ります。

公益性の高い専門機関として、  
健康診断から治療まで県民の皆様の健康づくりを応援します。

**+** 公益財団法人 宮城県結核予防会

〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成2-3-1 TEL.022-719-5161 FAX.022-719-5166

複十字健診センター

〒989-3203  
仙台市青葉区中山吉成2-3-1  
TEL.022-719-5161(代表) FAX.022-719-5166

健康相談所 興生館

〒980-0004  
仙台市青葉区宮町1-1-5  
TEL.022-221-4461 FAX.022-221-4465

宮城県結核予防会



<http://www.jata-miyagi.org>

